

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
東海村	東海村	平成23年4月1日～平成28年3月31日	平成23年4月1日～平成28年3月31日

1 目標の達成状況

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成 22 年度)	目 標 (平成 27 年度) A	実 績 (平成 27 年度) B	実績B /目標A	
総人口	37,842	38,400	38,393	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	30,767	33,621	32,706	97.28 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	81.30 %	87.55 %	85.18 %	97.29 %
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	—	—	—	— %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	— %	— %	— %	— %
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	1,940	1,281	1,268	98.99 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	5.12 %	3.36 %	3.30 %	98.21 %
未処理人口	汚水衛生未処理人口	5,135	3,498	4,419	126.33%

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		浄化槽設置整備事業	東海村	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止及び環境衛生の向上を図り、村民の生活環境を保全するため、浄化槽を設置する者に対し、補助金を交付する。(計画115基)	平成23年度～ 平成27年度	平成23年度：12基 平成24年度：21基 平成25年度：15基 平成26年度：14基 平成27年度：12基 合計：74基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

浄化槽設置整備事業における合併処理浄化槽の設置基数は、計画115基に対し実績が74基であった。要因としては、公共下水道処理区域の拡大に伴っての事業対象区域の縮小と、震災被害及び経済情勢の悪化により、家屋の新築・改築や排水設備の改造が減少したものと考えられる。

しかし、合併処理浄化槽は処理人口98.99%、普及率98.21%と概ね目標を達成できており、汚水衛生未処理人口の割合も着実に減少しているもので、今後も循環型社会形成推進交付金を活用した浄化槽設置整備事業を行いたい。

(都道府県知事の所見)

目標年度において、概ね目標は達成されており、公共用水域の水質改善に寄与した。

しかしながら、汚水衛生未処理人口が未だ4,419人いることから、今後とも、公共下水道への接続促進及び合併処理浄化槽の普及促進等に努め、より一層の生活排水対策に取り組んでいただきたい。